



常世の国 筑波嶺翔ける 文化のいぶき

# 常世の国こくぶん祭

※第23回国民文化祭・いばらき2008

平成20年11月1日(土)～9日(日)

国民文化祭の開催まで30日あまり。参加団体の稽古や準備も佳境にはいりました。今回は市主催の二大事業プログラムをご紹介します。ぜひ、おでかけください。

プロの能楽師による「桜川」は必見

## 名勝桜川と幽玄の世界

11月2日(日) / 岩瀬総合体育館(ラスカ)・入場無料

■オープニングセレモニー(9時45分)

・仕舞「桜川」クセ・網の段 / 桜川磯部観世会

■桜川市国民文化祭開会式(10時)

・一調一管 楽(敬称略)  
太鼓 三島 卓  
笛 寺井 久八郎

・第一部(10時30分)  
21世紀を担う茨城の能楽大会

・茨城県内愛好者団体  
・第二部(14時)  
プロの能楽師による演能(敬称略)

能「桜川」 シテ 鵜澤 久

能「文荷」 シテ 森 常好

能「土蜘蛛」 シテ 三宅 右近  
浅見 文義

ツレ 浅見 真州

### 演者紹介



氏 久 鵜澤

観世流シテ方。故鵜澤雅の長女。父および故観世寿夫、故八世観世鍊之丞(人間国宝)に師事。3歳の時、「猩々」で初舞台。13歳で「吉野夫人」で初シテ。1990年より、毎年、川崎文化財団の「こども能楽体験鑑賞教室」を指導。新しい試みや海外公演にも多数参加。鍊仙会を中心に各地で演能活動をしておられます。重要無形文化財総合指定保持者。

筑波嶺の伝統文化と現代アートが響きあう文化の祭り

## アースワーク土舞台

### 真壁城跡戦国アート合戦絵巻

11月8日(土) / 9時30分～17時30分

12分におよぶ国史跡真壁城跡に2千本ののぼり旗をはためかせ、戦国時代の様子を再現いたします。

中城には、土舞台と480人の市内小学生と地元陶芸家が協働制作した陶のミニユメントを設置。舞台とその周辺では次のようなさまざまなイベントが開催されます。

童心にもどって合戦にご参加ください。

### 土舞台メインステージ

#### ■午前の部

- 子どもたちによる土舞台テーパーカット / 子ども二人三番叟
- 「筑波嶺に息づく伝統文化」
- 「爆笑 江戸むらさきと城跡おもしろ学」
- 火縄銃演武



ぼくたちののぼり旗ができました。(9/3にまかべ幼稚園で行われた、のぼり旗作りワークショップの様)

「再現！手這坂合戦」

#### ■午後の部

アースワーク土舞台・人形浄瑠璃2008「女夫松菟玖波曙」(要入場料)

#### 土舞台周辺

平成かぶと合戦・昔遊び・茶会・囲碁将棋・藍染め、ろくろ体験など。その他、城跡には竹の巨大ブランコ、市内の社会福祉施設や岩瀬日大高校美術部のみなさんが作り上げた「割り箸からのメッセージ(土舞台への門)」も必見です。

☆人と地球に優しいエコ宣言☆

## 株式会社 杜匠



本社 〒300-3257 茨城県つくば市筑穂1-2-1 O.T.Nビル2F 202  
TEL 029-877-3456 FAX 029-877-3457  
桜川支店 〒300-4429 茨城県桜川市真壁町東矢目617-2  
TEL 0296-54-2265

## セカンドライフ店オープン

リンデンラボ社運営の仮想空間「セカンドライフ」に展示場をオープンしました。遊びに来て下さい。

EXPO JAPAN (80,240,25)

ホームページリニューアル トオショウスタイル Google検索